

第 53 回 安全工学シンポジウム
(安全工学シンポジウム 2023)
「VUCA の時代の安全工学」

- 主催 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
- 共催 日本人間工学会、日本材料学会、他 31 学協会
- 会期 2023 年 6 月 22 日 (木)、23 日 (金)
- 会場 日本学術会議ならびにオンライン配信 (ハイブリッド開催予定)
(東京都港区六本木 7-22-34) [交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口
※コロナウィルスの状況によってはオンライン開催になる可能性がございます。

特別講演

6月22日 (木) 13時から (予定)

「VUCA の時代における東日本旅客鉄道会社での取り組み (仮)」

講演者：東日本旅客鉄道株式会社 常勤顧問 小縣 方樹

パネルディスカッション

1. 連携 PD : VUCA の時代の安全工学

オーガナイズドセッション

1. カーボンニュートラル施策のリスク検討フレーム
2. 工学システムに対する「安心感」と社会の在り方
3. 工学システムに対するリスク概念の新たな適用と課題
4. 安全の社会性を高める
5. 安全工学分野におけるリスクリテラシー教育
6. 最近の各種発破技術の動向
7. 電力需要設備のスマート保安に関する最新動向
8. 社会安全×AI
9. 地域レジリエンスに資するまちづくり
10. 現場が望む労働者の安全衛生に資する教育
11. 小規模雑居ビルの放火火災に対する安全計画
12. 危機的状況における社会システム信頼性確保の手法と課題 (仮)
13. (仮) AI の信頼性と機能安全
14. 改めて安全の基本を確認する：温故知新
15. COVID-19 リスクガバナンスの教訓～レジリエントな社会制度の再設計

一般セッション 60 題程度

参加方法：

自由参加。事前に web にてお申込ください。(5 月 12 日より受け付け開始予定) 入場無料です。

懇親会：6 月 22 日開催予定 参加費 5000 円

問合先事務局：

一般社団法人 日本人間工学会

E-mail anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>